

# KCフォーム

NETIS掲載期間終了技術(QS-980217-VE)

農業農村整備民間技術情報データベース  
(NNTD)登録No.1213

溝幅250mm~600mmの側溝に対応します。



※施工時は表面のざらついた面が上となるように敷設してください。  
※製品に直接乗らないでください。

建設物価掲載製品

## 特長

### 1.施工性が良く、経済的

施工が容易(支持工事不要)で、しかも通水中でも工事ができるため、他の暗渠化工法と比較して工期が短縮できます。

### 2.高い曲げ強度と剛性

素材にGRCを使用しているため、高い曲げ強度と剛性を持っており、またダイヤモンドカッターによる現場加工も容易です。

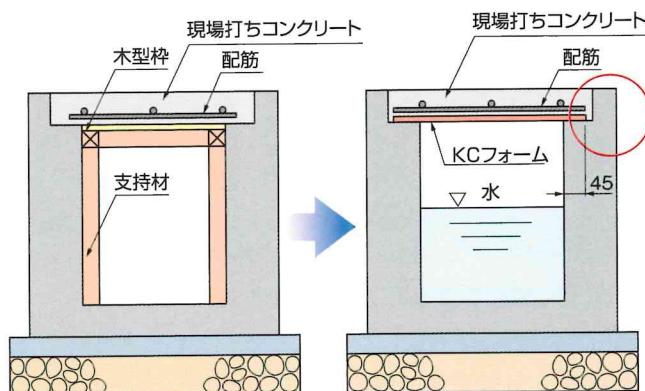
### 3.コンクリートとの付着がよい

コンクリートとの付着がよく、コンクリート蓋の鉄筋がぶりの一部として機能し、側溝と一体化されることにより、落蓋等で発生する振動音がありません。

KCフォームは既設の道路側溝のコンクリート蓋を現場打ちコンクリートで施工する際、コンクリート蓋の埋設型枠として用いられるGRC(耐アルカリ性ガラス繊維補強コンクリート)製の薄板です。

## KCフォームを置くだけで施工可能

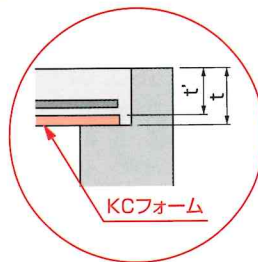
※施工時の通水が可能です。



在来工法

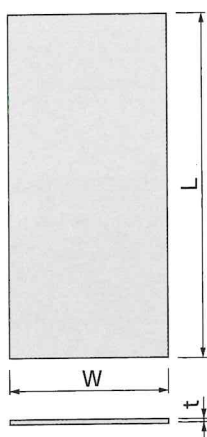
KCフォーム工法(例)

建設技術審査証明により、KCフォームでは「t」までをコンクリート厚と見なしますが審査証明のない製品では「t」までしかコンクリート厚と見なされません。



建設技術審査証明  
(土木系材料・製品技術、道路保全技術)  
(一財)土木研究センター  
建技審証第0329号(有効期限:2024.3.30)

### ■形状・寸法



※tは標準板厚です。

※Wは敷設時の両側掛りしろをそれぞれ45mmに設定しています。

### ■寸法・重量表

呼称	W	t(※)	L	参考重量(kg)	参考歩掛(人/m)
250用	340	6	1000	4.4	0.0026
300用	390	6	1000	5.0	
350用	440	8	1000	7.6	
400用	490	8	1000	8.4	0.0035
450用	540	10	1000	11.6	
500用	590	10	1000	12.6	0.007
550用	640	13	1000	17.8	
600用	690	13	1000	19.2	0.014

### ■蓋厚・側溝幅によるKCフォームの適用厚さ一覧表 (mm)

側溝幅 蓋厚	250	300	350	400	450	500	550	600
100	6	6	8	8	10	10	13	13
110	6	6	8	8	10	10	13	13
120	6	6	8	8	10	10	13	13
130	6	6	8	8	10	10	13	13
140	6	8	8	10	10	13	13	13
150	6	8	8	10	10	13	13	13
160	6	8	8	10	10	13	13	JSフォーム で対応
170	8	8	8	10	10	13	13	JSフォーム で対応
180	8	8	8	10	13	13	13	JSフォーム で対応
190	8	8	10	10	13	13	13	JSフォーム で対応 JSフォーム で対応
200	8	8	10	10	13	13	13	JSフォーム で対応 JSフォーム で対応

KCフォームの標準板厚